

水稻情報

(第6号)

令和4年7月27日
あおば農業協同組合
各地区農業技術者協議会

○コシヒカリの生育は、近年より2日程度早まっています。今後、平年並みの気温で推移した場合の出穂期は7月30日頃になると見込まれます。

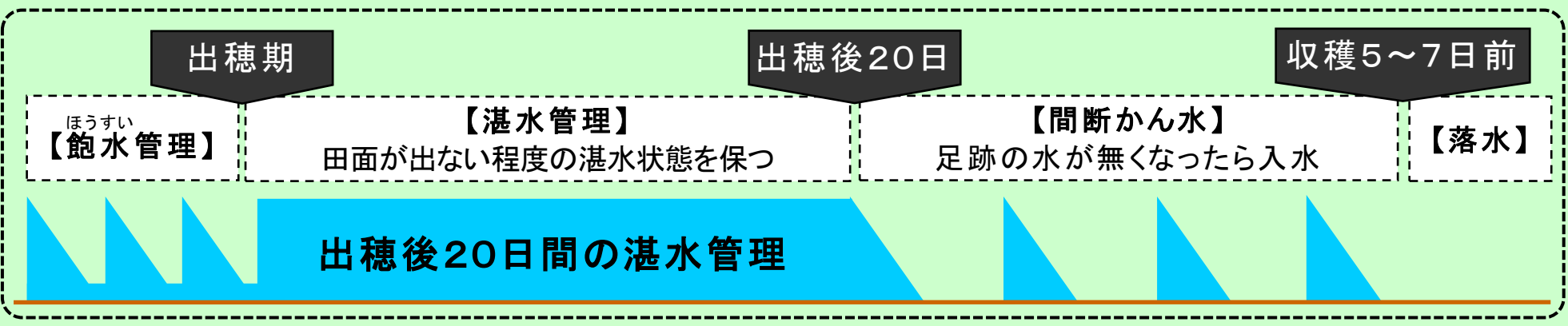
○生育に応じた水管理と病害虫防除を徹底し、品質の高い、美味しいあおば米の生産に努めましょう。

☆☆ポイント☆☆

- 出穂期から20日間は「湛水管理」、その後は収穫の5～7日前まで「間断かん水」を行う
- イネ科雑草の穂が出る前に草刈りを行うとともに、雑草地付近のほ場は随時防除を実施する
- 本田防除を徹底し、カメムシ類による被害を防止する
- 適期刈取りと適正な乾燥調製で、品質低下の防止に努める

1 出穂後の水管理

- ◎出穂後20日間は、水深2～3cm程度の湛水状態を保ち、稲体の活力を維持しましょう。
- ◎フェーンの際は2～3cm程度入水し、水がたまったら水口を止めましょう。
- ◎収穫の5～7日前までは「間断かん水」を行い、適正な土壌水分を保ちましょう。



2 病害虫防除の徹底

斑点米の原因となるカメムシ類が、ほ場に侵入しています！
本田防除を徹底し、斑点米の発生防止に努めましょう！

カメムシ多発中！

品種	コシヒカリ(5月11日植え)		てんこもり(5月15日植え)	
	粉剤	液剤	粉剤	液剤
1回目 【穂揃期】	8月1日～3日		8月4日～6日	
	ビームスタークル粉剤5DL	ビームエイトスタークルゾル	ビームスタークル粉剤5DL	ビームエイトスタークルゾル
2回目 【傾穂期】	8月8日～10日		8月11日～13日	
	キラップ粉剤DL	キラップフロアブル	キラップ粉剤DL	キラップフロアブル
※キラップ粉剤・液剤ともに、使用時期は収穫14日前まで				
3回目 【随時】 (多発時)	収穫7日前まで		収穫7日前まで	
	スタークル粉剤DL	スタークル液剤10	スタークル粉剤DL	スタークル液剤10

斑点米の原因となる主なカメムシ



斑点米カメムシ類の吸汁による被害



1,000粒に斑点米が2粒以上混入すると、2等以下に格下げになります！

○10a当り散布量：粉剤の場合は4kg(スタークル粉剤DLは3kg)、液剤の場合は1000倍液(100～150ℓ)

○畦畔まで薬剤がかかるように散布しましょう。

【畦畔等の雑草対策】

- 斑点米カメムシ類が好むイネ科雑草の穂が出ないよう、草刈り等を行いましょう。(およそ3週間間隔)
- やむを得ず穂が出ている雑草を刈る場合は、本田防除の直前に行い、本田防除とあわせて防除しましょう。

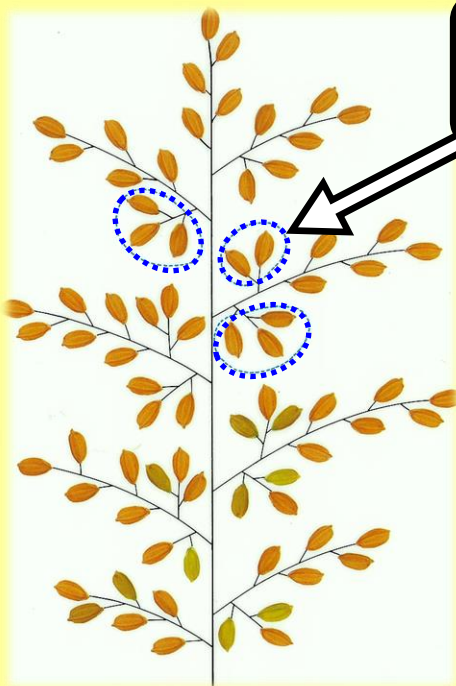
農薬危害防止運動実施中！

～農薬は周りに配慮し正しく使用～

- 住宅地周辺で散布する時は事前に周知し、飛散防止を徹底
- 使用前には必ずラベルで作物名・使用方法等を確認
- 農薬は適切に保管・管理し、使用した場合は必ず記帳
- 農薬を調整・散布する時は、マスクなど防護装備を正しく着用

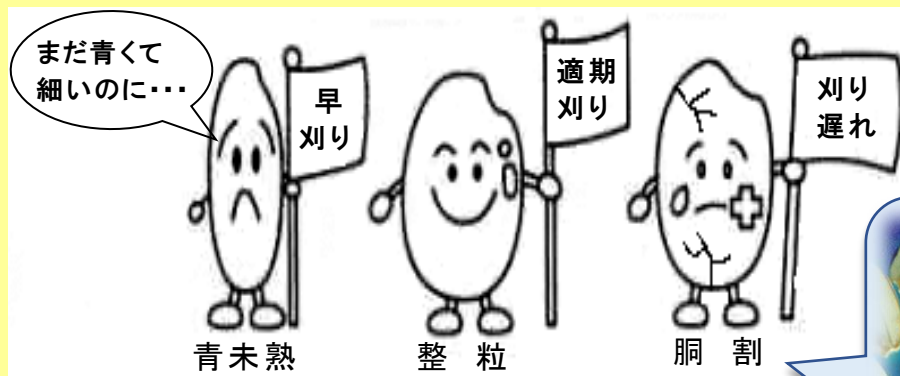
3 適期刈取り

刈取り作業は計画的に行い、胴割米の発生を防ぎましょう！



刈取適期:「**籾黄化率 85~90%**」
上位3番目と4番目の二次枝梗籾が黄化した頃

*高温登熟時は黄化率80%から収穫を開始し、刈遅れによる胴割れを防ぎましょう。



刈取時期の目安

- ・早生:出穂後35日頃
(高温登熟時は32日頃)
- ・中生:出穂後40日頃
(高温登熟時は35日頃)
- ・晩生:出穂後45日頃
(高温登熟時は40日頃)



【留意点】

- ◎刈取り作業前に、コンバインや乾燥機などの機械・施設の清掃を徹底する。
- ◎異物混入防止のため、収穫前に、ほ場内のペットボトル等のゴミやクサネム等雑草の有無を確認し、除去する。
- ◎「ヤケ米」発生防止のため、収穫後4時間以内に乾燥機に張込み、通風乾燥を行う、またはカントリーエレベーターなどに運搬する。

4 適正な乾燥調製

玄米水分は14.5%~15.0%に仕上げる！

1 過乾燥米の発生防止

- ・水分が17%を切ったら、15~20分間隔で、こまめに水分測定を行う。
- ・青米の混入程度をみて、停止水分を決める。

2 肌ずれ米とモミ混入の防止

- ・乾燥が終わった籾は、常温に下がってから、籾摺りを行う(籾摺り前に再度水分を確認)。
- ・玄米への籾混入防止のため、籾摺機のロール間隙を調整する。

3 屑米の除去

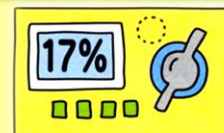
- ・1.9mmのふるいを用い、機種ごとの適正な流量を厳守する。

4 適正な量目

- ・皆掛重量は、30.5kg(紙袋の場合)で出荷する。

【乾燥機停止水分の目安】

100粒中の青米数	乾燥機の停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0~5粒	15.0~15.5%	乾く(-0.5%)
6~10粒	14.5~15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0~14.5%	もどる(+0.5%)



水分測定は、
常温に冷してから



5 農作業事故の防止

とやまGAP(富山県適正農業規範)に基づき
安全な農作業に努めましょう

【熱中症対策】

- ・適度な休憩を取る。あわせて休憩時には必ず水分を補給する。
- ~体調不良の症状がみられたら、すぐに作業を中断し、体を冷やして水分・塩分を補給する。熱中症を甘くみない。~

【刈払機】

- ・刈払機の回転部に草などがからみついた場合は、エンジンを必ず止める。
- ・草刈り作業時は、保護メガネなどの保護具と、すそ・そで口が締まっている作業服などを着用する。

【コンバイン】

- ・コンバインの周辺に人や物がいないか、常に注意をする。
- ・扱胴部にわらなどが詰まったときは、必ずエンジンを止める。

「水稻栽培履歴報告書」と「GAPシート」の提出期限のお知らせ

- ・早生品種は、**8月12日(金)**までに提出してください。
- ・中生・晩生品種は、**8月22日(月)**までに提出してください。

水稻情報第7号は、
8月下旬の発行予定です